

進化する時代

前
桃愛

私は今の時代はAIなどの人工知能が発達し、人々の生活が今まで以上に便利になりつつある時代だと思います。現在、人工知能は私たちが生活する上でかかせない重要なものです。それらは便利で効率が良いため、企業などの人手不足の解消に貢献したり、人々の暮らしの多くをサポートすることに役立てられています。例えば、医療体制が十分でない離島での遠隔診療などが例に挙げられます。離島にはたくさんの高齢者が住んでおり、フレリーでの長距離移動も難しいため、気軽に病院に足を運ぶことができません。しかし、遠隔診療が始められたことで医師は高齢者の健康状態を随時確認することができ、高齢者は、いつでも医師に診てもらえるという安心感から心に余裕ができました。このように人工知能には数多くの利点が挙げられます。しかし、私は人工知能が将来さらに社会に進出

するにつれて主に二つの問題が生じるのではないかと思えます。一つ目は、人工知能が発達しすぎて人間が不要とされなくなり、失業者が増加してしまいうという問題です。実際に現在でも既に人間と機械が共に仕事をする企業が多くあります。場合によつては人間よりも機械の需要が高まりつつある企業もあると思います。機械は人間のように疲弊することがなく、ミスをすることもありません。また、細かい作業を短時間で丁寧になすので、主に人間が長時間を費して作業しなければならぬことに導入されません。しかし、人間が今まで仕事としてこなしてきた作業までもを機械がするようになるとどうなるでしょう。就職率が大幅に下がります。失業者も増加します。また、コンビニエンスストアやレストランなどで従業員の姿が消えてしまいかもしれません。私は将来、身近な場所です。そのようなことが起こるかもしれません。従業員

の方々は私が店に入店すると、いつも笑顔で接して下さるので自然と嬉しい気持ちになり接して下さるので自然と嬉しい気持ちになります。将来、その笑顔が見られなくなるかも。しれないと思うと非常に残念でなりません。二つ目は、人工知能が発達しすぎて人間の思考力が低下することです。私は以前英語の授業でHOMEWORKという題名の人工知能が発達している未来の世界をテーマに書かれた小説を習いました。小説内に登場する主人公の男の子は生まれつき頭に充電器のようなソケットがついています。宿題をする時はソケットに宿題のデータを差し込み、宿題を脳内にダウンロードします。その時間はたったの二分間です。男の子はたったの二分間の宿題に取り組むことを面倒臭がっていました。私はこの小説を読んで、将来世界各地でこのようなことが起ると想像すると恐怖さえ感じます。自分で物事を考え処理しなくなると自分の気持ちや理解することをできなくなつてしまします。また自分自身のこととも理解し

、。

ていないので、人の気持ちを考えて行動しな
くなりませす。すなわち、思いやりが失われま
す。思いやりが失われてしまうと、社会全体
に温かさがなくなり、皆他人に対して無関心
になってしまします。思いやりは人と共存し
て生きていくには、必要不可欠だと思ひます
もしそうなつてしまう時代に私がいなくても
その時代を生きる人々に思いやりを大事にし
てもらいたいです。

人工知能には便利で効率が良いという利点
がある反面、発達しすぎると人間が機械に依
存してしまふという欠点があります。人間と
人工知能の問題は非常に難しく、今後の課題
の一つでもあります。最近では年齢を問わず
パソコンやスマートフォンを利用する人々が
多いです。便利な機械の普及率が高まるにつ
れて、わからないことは検索して調べること
が習慣になつてしまひます。これから私たち
が機械に頼りすぎずに生きていくためにはパ
ソコンやスマートフォンで何でも調べず、辞

書などを用いて自分の手で調べることが大事
だと思っています。私は日々それを心掛けながら
過ごしていきたいです。